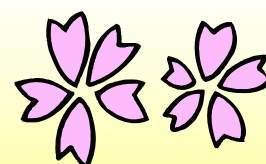


開封しました ほほえみポスト



2011年1月下旬～3月

小豆沢病院利用委員会

2011年1月下旬～3月で、8通の投書をいただきました。ありがとうございました。この内容は外来のディスプレイで放映しているほか、小豆沢病院のホームページにも掲載しています。ホームページでは過去約1年分をご覧いただくことができます。www.kenbun.or.jp

改善に関わる投書

●入院している患者様から

同室の患者様で、迷惑な行為を受ける場合があります。(回答)お気づきの点がございましたら、看護師等にお知らせ下さい。患者様にご協力をお願いいたします。

●救急外来を受診された患者様から

日曜日の朝にかかったとき、担当医師にずいぶん横柄な態度をされて嫌な思いをしました。(回答)接遇の改善に努力してまいります。

●3階病棟に入院された患者様から

車椅子トイレをもう少し広げてほしい。仕切りのカーテンを厚いものにしてほしい。便器の中が流されていない時があるので改善してほしい。(回答)ご意見ありがとうございました。現在、病棟の車椅子トイレの改修計画を検討しており、それと合わせて改善をすすめていきたいと考えております。また、トイレを清潔に保てるように努力してまいります。

ご評価をいただいた投書

●救急外来で受診された患者様より

時間外で救急受診した際に、藤城医師に診て頂き、とても親切な対応で、感謝しています。

●3階病棟に入院された患者様より

今日は私の77歳のお誕生日を病院の栄養科のバースデーカードがついたお祝いの食膳にビックリし感激しました。お菜の一つひとつ眺めて嬉しくなりました。長い入院生活で初めての喜びです。母や兄弟が亡くなって、こんな心のこもったお食事、病院の方々に感謝致します。

又、廊下で会う看護師さん達も、おめでとくと声をかけて下さって本当に嬉しく感謝しています。来てくださった友人にも話して、驚かれて「良かったわね」と一緒に喜んでくれました。病院の皆様には感謝しています。

●3階病棟に入院された患者様から(要旨)

苦しくて入院しましたが直ぐに元気になりました。その後は、看護師さんたちの働き振りを拝見するのが楽しみになりました。笑顔あふれる方、さほど表情に出さなくともゆとりを持った方、それぞれの個性豊かな対応がすばらしいと感激しました。お年を召した方々が多く排便のお世話は腰に負担があり大変と思われましたが、明るく何でもないと言う

風に行なわれています。入浴のお世話、掃除の方、大勢の方が病院を支えている事を体感させていただきました。

交替勤務であるとはいえ夜中でもコールに応じて来てくださる安心感は患者にとってどんなにか嬉しいと思いますし、その声が優しさに満ちているのでなお安心だと思えます。私は66才ですが、高齢になってお世話にならずに済むよう祈っていますがどうなるかわかりません。もしもの時を考えると……。先生方、看護師の方々、他の皆様、ご健康と充実したお幸せを心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。

●3階病棟に入院された患者様から

入院の決定について外来の師長さんから電話をいただいて、ありがたかったです。

入院の際には、事務職員の方の案内が大変に親切でうれしかったです。また、毎日の看護師さんの対応が明るく、検査技師さんの親切な説明等も良かったです。

薬剤師さんの薬の説明、大変親切でした。栄養士さんの食事の説明も勉強になりました。自宅では大分いい加減な食事でしたので改めます。

1週間の入院で退院できて良かったです。自分で自分の体を管理して、また仕事に励んで行きます。ありがとうございました。

東日本大震災の医療支援

3月11日に発生した東北沖の大地震により、被災地は地震と津波、そして東京電力福島第一原発の深刻な事故による未曾有の被害にあいました。こうした中で小豆沢病院では3月末までに宮城県に医療支援チームを2隊派遣しました。また、被災した地域の患者さんの受け入れも行いました。その後も、宮城県・福島県を中心とした被災地支援を継続しています。

茨城県水戸市から透析のために当院に入院された患者さんからご投書をいただきました。

●3階病棟に入院された患者様から(要旨)

初めまして小豆沢病院の皆様。私は地震の被害のあった茨城県水戸市から透析のために入院しました。緊急受け入れ先となっていたことに日々感謝いたしています。また、茨城県水戸市の城南病院の尽力と共に心よりお礼を申し上げます。

今後ともども皆様につないでいただいた、この生命を大切に生きていこうと思っております。私は、去年最愛の夫を亡くして先々の不安でいっぱいでしたが皆様のおかげで、又、初めからやり直せます。ありがとうございました。

